

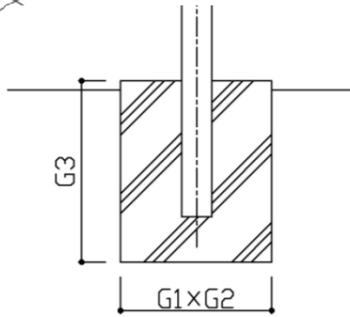
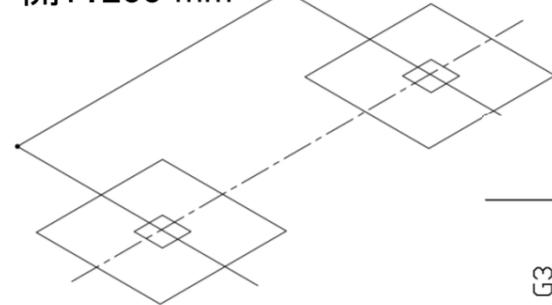
# シリンダー錠門扉 JKB-SG型

# 組立説明書

## 1. 基礎の設置

基礎(芯々)を下図の間隔で設置します。

片開: 1200 mm

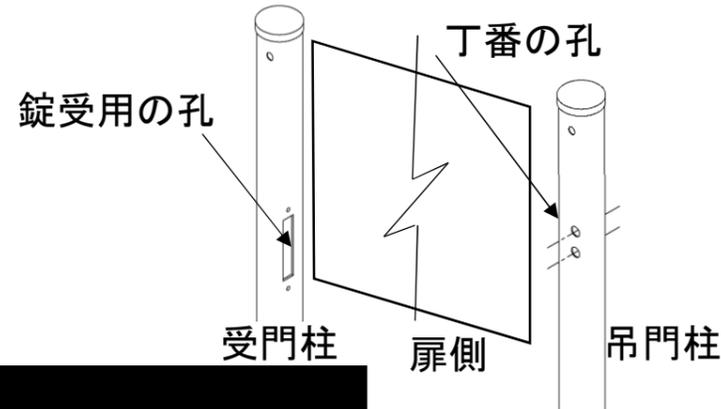
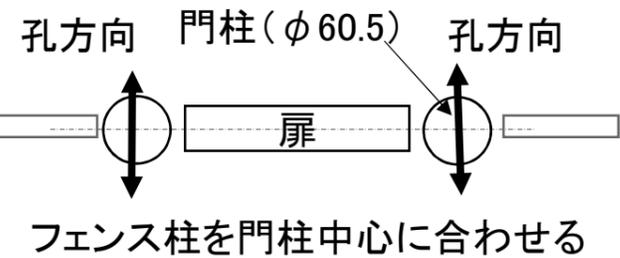


基礎ブロック寸法(mm)

高さ	寸法 G1 × G2 × G3
H1500	450 × 450 × 700
H1800	500 × 500 × 700
H2000	550 × 550 × 800

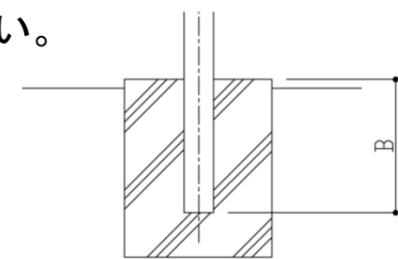
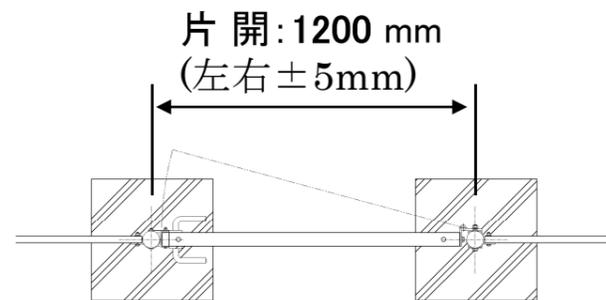
## 2. 門柱とフェンス柱の関係

門柱の向きにご注意ください。



## 3. 門柱の建て込み

門柱を建て込みます。向きと門柱間隔にご注意ください。

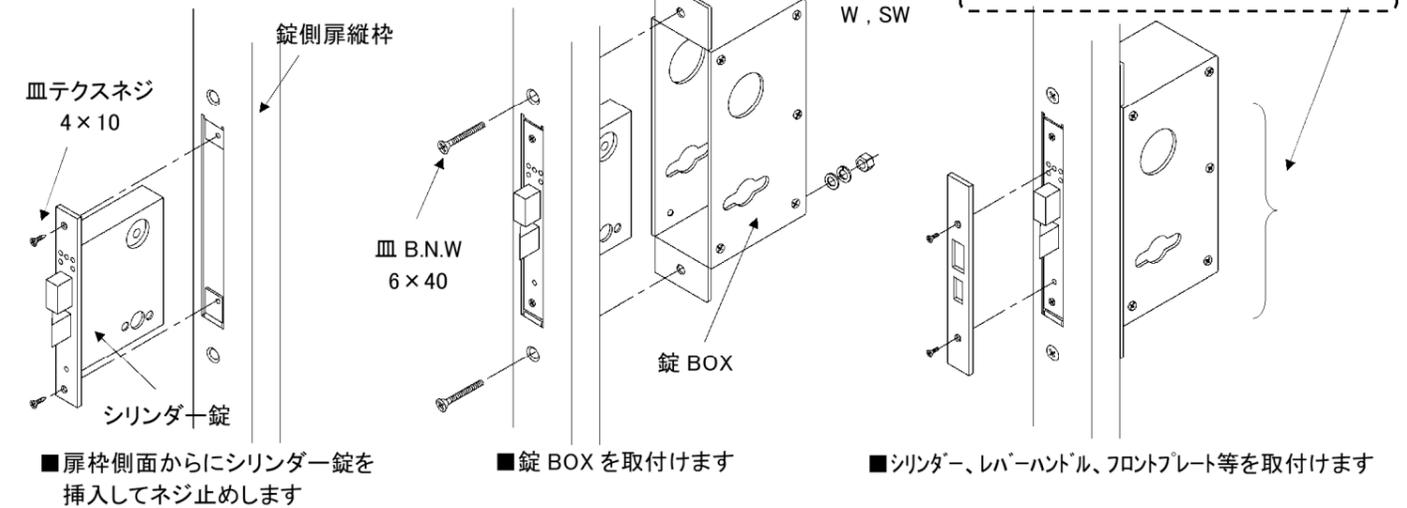


門柱埋め込みB寸法(mm)

高さ	寸法
H1500	250
H1800	300
H2000	350

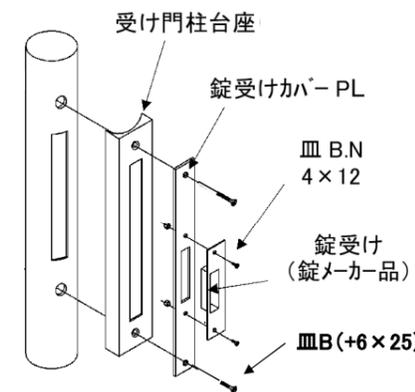
## 4. シリンダー錠・錠受けの取付

錠側扉枠にシリンダー錠(別売)を取付けます

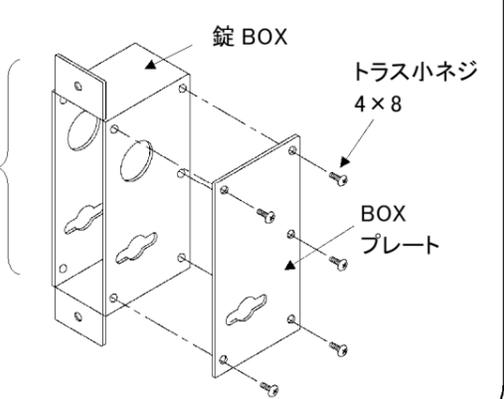


シリンダー錠本体の組立て方はシリンダー錠に付属されている説明書をご参照ください

受門柱に錠受け(別売)を取付けます

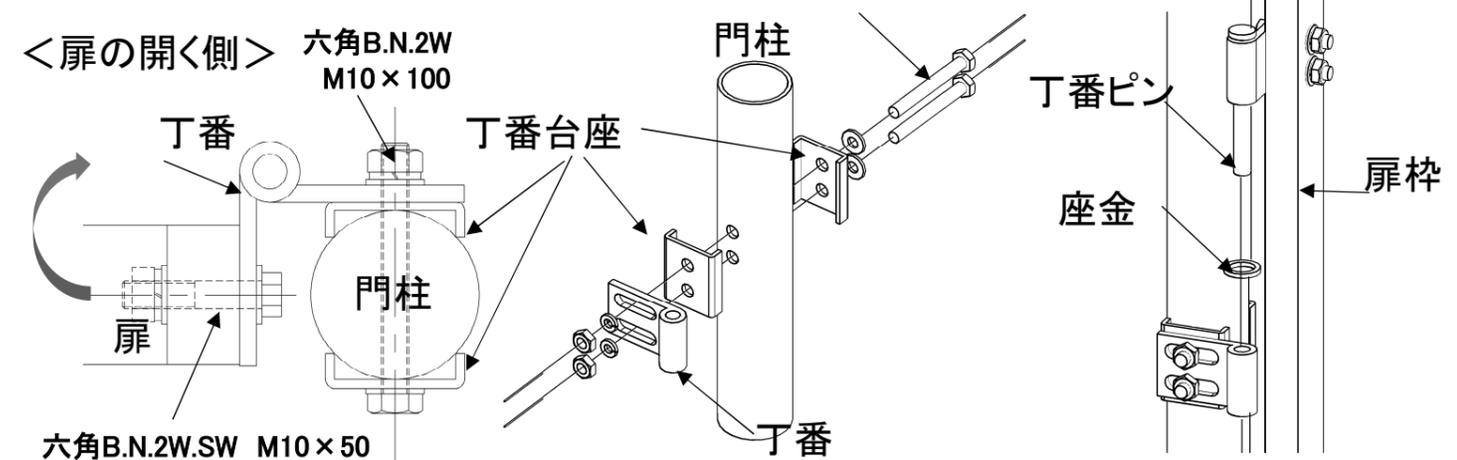


POINT シリンダー穴をふさぐには  
内外いずれかが、シリンダーが付かない場合は付属のBOXプレートに錠BOXに取り付けてください。  
反対面のネジ穴もネジ止めします



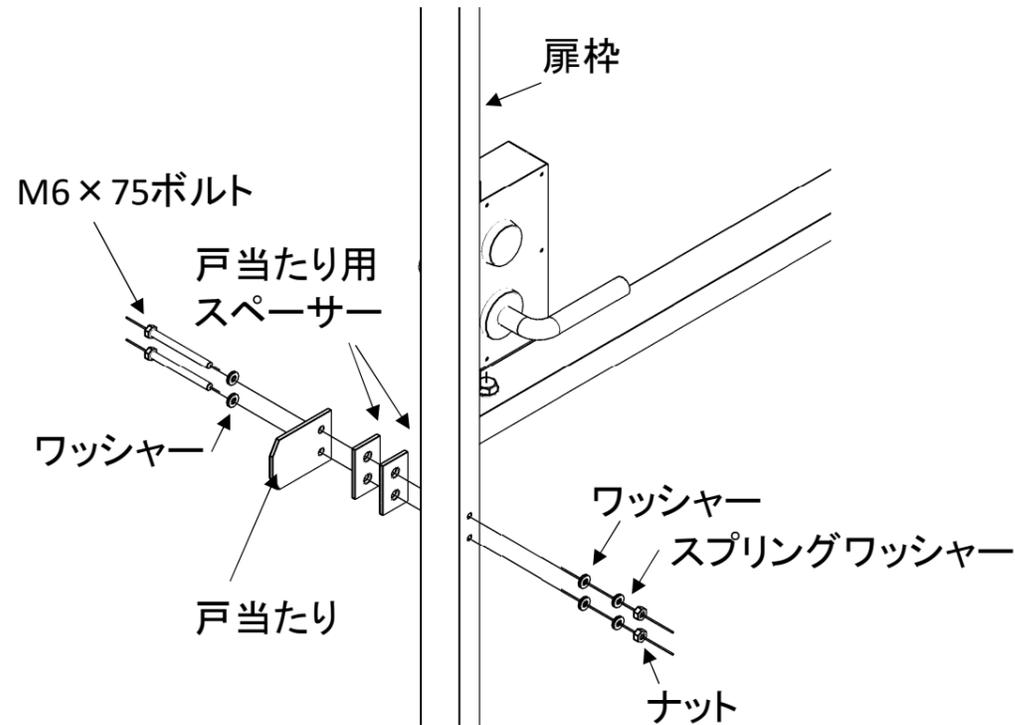
## 5. 丁番の取付

扉枠・門柱に丁番を仮止めします。扉を門柱に吊下げて錠のラッチが正常に掛かることを確認後、本締めします。 六角B.N.SW.W M10×100



## 6.戸当たりの取付

錠側扉に戸当たりを取付けます



注意

### ●施工注意点

- ①商品を施工現場に仮置きする場合は地面に直接置くことを避け、台木等の上に置いてください。又、荷崩れ等無いように十分な養生を行ってください。
- ②基礎打設又は基礎ブロック据付けは所定のやり方に従い、正しい位置に水平・垂直及び通り芯に十分注意して行ってください。基礎上端は地面より30mm上げるのを標準とし、基礎上端が極度に地面より上がったり埋まったりしないようにしてください。
- ③施工現場にて部材の加工を行った場合は、必ず切断面、突起部分等の補修・手入れを行ってください。
- ④組立完了後ボルトナット類の増し締めを行ってください。増し締めを行わない場合ボルトの緩みにより部品の脱落、部材の破損等が発生する可能性があります。
- ⑤塗装面に傷、剥離等が生じた場合は弊社指定の補修塗料で補修を行ってください。(スチール商品)

### ●取扱い注意点

- ①門扉施工完了後、工事店の方がお渡す「使用上のご注意」に記載された事項を使用者に徹底するようお願いいたします。